

報道関係者 各位

※このリリースは複数の部署にお送りしています

2014年6月18日

文部科学省に採択された学生支援GP「M-Navi プログラム」で 学生の社会人基礎力形成を支援 6月28日(土)には、「おいしいお酒のたしなみ方」を開催

明治大学では、学生支援プログラム「M-Navi プログラム」の一環として、本学卒業生の日本クラフトビール代表取締役・山田司朗氏を講師に迎え、本学学生を対象に「おいしいお酒のたしなみ方」を、6月28日(土)に中野キャンパスで開催します。

M-Navi プログラム(Meiji Navigation Program)は、2005年度からスタートし、2007年度に文部科学省の「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム(学生支援GP)」に採択され、2011年度からは本学独自の取組みとして、実施しています。

学生のアイデンティティの確立と大学コミュニティへの帰属意識を結びつけ、本学で学ぶ意義を問い、また、幅広い教養を身につける機会を提供することで、従来の正課授業とサークル活動などの課外活動だけでは補いきれない「社会人基礎力」の養成を目的にしています。学生と教職員が共同で企画・運営を行っており、現在では農業体験や学食メニュー開発など、年間約20のプログラムを展開しています。

今回は、「和の食卓に映えるビールを世界へ」という思いで、2011年に日本クラフトビール株式会社を設立し、現在、日本独特のハーブ「ゆず」と「山椒」を香り付けに使用したクラフトビール「馨和 KAGUA」を販売する、本学卒業生の山田司朗氏を講師に、アルコール耐性をテストする「パッチテスト」の実施や、お酒の歴史や文化を学んだ上で、「クラフトビールをもっと多くの若者に楽しんでもらうには」とのテーマで、参加者がグループワークを行い、大人のコミュニケーションの基本ともいえる「おいしいお酒のたしなみ方」を学びます。



山田司朗氏

M-Navi プログラム「おいしいお酒のたしなみ方」

- 日時: 6月28日(土) 13:00 ~ 16:00
- 講師: 日本クラフトビール株式会社代表取締役 山田司朗氏
(明治大学政治経済学部1998年卒業)
- 場所: 明治大学 中野キャンパス ファカルティラウンジ
- 内容: パッチテスト、グループワーク、山田氏による講演、
「馨和 KAGUA」試飲、懇親会
- 対象: 本学学生(40名)